

「青森の自治を語る会」公開フォーラム 開催要項

1 テーマ 「自治体の自立、住民の自立を考える」～持続可能な地域づくりに向けて～

2 開催趣旨

全国的な市町村合併後、昨年12月には自治体の自主性・自立性を高めることを目的とした地方分権改革推進法が成立し、地方分権改革の第2幕が始まりました。財政再建団体となった夕張市に代表される自治体の財政問題の深刻化、公共サービスを担うNPOの台頭など、地域を支える仕組みである「自治」のあり方に、社会的な関心が高まってきています。

いま、地域のことは地域で決められる自立した社会をつくるために、個人、NPO・住民組織、企業、行政が役割分担し、多様な主体の力を結集する「ローカルガバナンス（共治）」の取り組みが求められています。

地域が自立するためには、行政の関係者だけではなく、住民もまた、意識の変革が必要です。地域の自立とはどういうことか、それぞれの主体は何をすべきか、そのためにどうやって意識を変えていくのか、このフォーラムで共に考えましょう。

3 日 時 平成19年6月9日（土）13:00～17:30

4 場 所 青森市男女共同参画プラザ「カダール」～AV多機能ホール
（青森市新町1-3-7「アウガ」5F、電話017-776-8800）

5 対 象 者 青森県内の自治体職員、一般市民等（定員200名）

6 内 容

第1部・公開フォーラム

① 講 演 13:10～14:30

「住民自治の実証と地方の自立」

講師 穂坂 邦夫 さん

（地方自立政策研究所代表、前志木市長）



講師プロフィール

1941年埼玉県生まれ。

埼玉大学経済短期大学部卒業。

埼玉県職員、足立町（現志木市）

職員を経て、志木市議会議員、

埼玉県議会議員を歴任。

2001年7月、志木市長に就任。

2005年7月から地方自立政策研究所代表

② 話題提供 14:40～15:10

「協働で創る“新しい公共”～県内における自治体と民間組織の協働事例～」

三上 亨さん（NPO推進青森会議常務理事）

③ パネルディスカッション 15:20～17:30

コーディネーター 清水 典子さん（青森県ふるさとづくりプラットフォーム機構副会長）

パネリスト 三上 亨さん（NPO推進青森会議常務理事）

パネリスト 風張 知子さん（八戸市観光課長）

パネリスト 天野 巡一さん（青森公立大学教授）

パネリスト 三上 公子さん（NPO法人活き粋あさむし事務局長）

コメンテーター 穂坂 邦夫さん（地方自立政策研究所代表、前志木市長）

第2部・交流懇親会 17:45～20:00

7 参 加 費 公開フォーラム1,000円（資料代）、交流懇親会（アラスカ会館を予定）4,000円

8 申込先及び期限

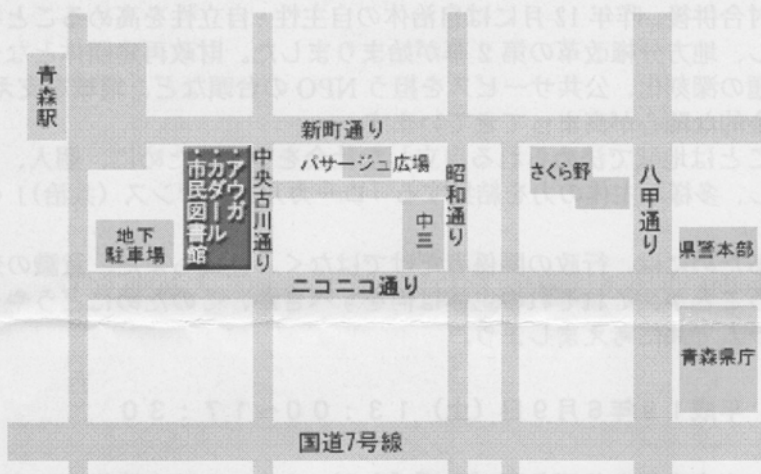
5月31日（木）までに別紙「参加申込書」をFAX又はEメールでお送りください。

TEL 0176-53-9888、FAX 0176-53-9938（有）ヤマト内 E-mail aojichi@yahoo.co.jp

9 主 催 メーリングリスト「青森の自治を語る会」(代表：福原仁一)
アドレス：<http://groups.yahoo.co.jp/group/aomori-jiti/>

10 後 援 自治体学会、NPO 推進青森会議

会場案内



「青森の自治を語る会」公開フォーラム参加申込書

<送信先> F A X 0176-53-9938 E-mail aojichi@yahoo.co.jp

平成19年 月 日

氏 名		
所 属 (自治体職員は自治体名、 民間の方は所属団体名等)		
第1部 フォーラム (1,000円)	☐ 参 加	☐ 不参加
第2部 交流懇親会 (4,000円)	☐ 参 加	☐ 不参加
連 絡 先	住 所 TEL FAX E-mail	
備 考 (事務局に対する連絡等)		